

(1)の正答例



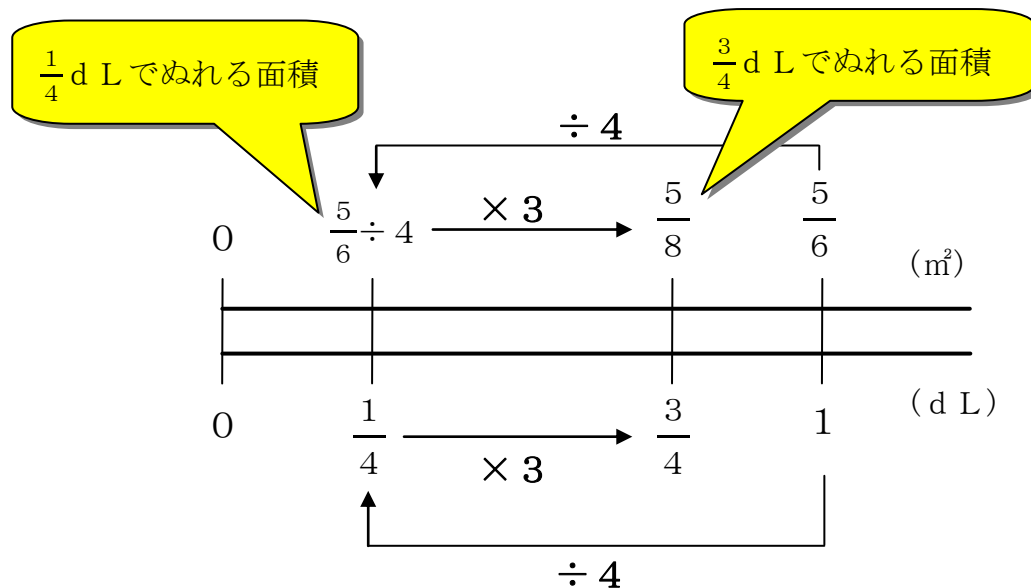
はなえさんの考え

まず、 $\frac{1}{4}$  d Lのペンキでぬれる面積を求めます。

$\frac{3}{4}$ は $\frac{1}{4}$ の3倍なので、 $\frac{5}{6} \div 4$ に3をかけます。

$$\begin{aligned} \frac{5}{6} \times \frac{3}{4} &= \left( \frac{5}{6} \div 4 \right) \times 3 \\ &= \frac{5}{6 \times 4} \times 3 \\ &= \frac{5 \times \overset{1}{\cancel{3}}}{\underset{2}{\cancel{6}} \times 4} \\ &= \frac{5}{8} \end{aligned}$$

〔数直線で考えよう〕



(2)の正答例

(わけ)

かけ算では、かける数を $a$ 倍すると、積も $a$ 倍になる。

りょうさんは、かける数を4倍したので、積も4倍になっているから。

(わけ)

かけ算では、かける数を $a$ 倍すると、積も $a$ 倍になる。

りょうさんは、かける数を4倍したので、4でわらないと正しい積にならないから。



まちがい

$$\begin{aligned}\frac{5}{6} \times \frac{3}{4} &= \frac{5}{6} \times \left( \frac{3}{\cancel{4}} \times \frac{1}{\cancel{4}} \right) \\ &= \frac{5}{6} \times 3 \\ &= \frac{5 \times \cancel{3}}{\cancel{6}_2} \\ &= \frac{5}{2}\end{aligned}$$



正解

$$\begin{aligned}\frac{5}{6} \times \frac{3}{4} &= \frac{5}{6} \times \left( \frac{3}{\cancel{4}} \times \frac{1}{\cancel{4}} \right) \div 4 \\ &= \frac{5}{6} \times 3 \div 4 \\ &= \frac{5 \times \cancel{3}}{\cancel{6}_2 \times 4} \\ &= \frac{5}{8}\end{aligned}$$

小数のかけ算でも…

$$\begin{array}{r} 0.5 \times 0.3 = 0.15 \\ \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \quad \div 10 \\ 0.5 \times 3 = 1.5 \end{array}$$

整数でも、小数でも、分数でも、かけ算では、かける数を $a$ 倍すると、積も $a$ 倍になります。

このようにして求めた積は、 $a$ でわらないと正しい積になりません。

